

学校番号	67	学校名(課程)	下伊那農業高等学校(全日制)
------	----	---------	----------------

令和7年度入学生 キャリア教育全体計画書

1 全体目標

- “命に学び心を育む”教育をととして、豊かな人間性を涵養するとともに、地域や社会に向き合いながら、農業や関連産業に関する専門的な知識・技術の習得・深化を図り、主体性・協働性・探究心を養うことで、南信州の持続可能な未来の創り手を育成する。
- 生徒育成方針
- ①自己教育力の育成(人間性・自立心を育む)
 - ②技術活用力の育成(農業を通して技術を磨く)
 - ③課題探究力の育成(課題を見つけ、考え抜く力を育てる)
 - ④地域共創力の育成(地域と連携し、未来を創る力を育てる)

2 現状・課題

本校では、実験・実習を通した専門的・具体的な学びと、身近にある農業や地域の課題を対象とした探究的な学びが強みであり、地域や社会に開かれた連携教育や交流学习を通してコミュニケーション能力も比較的高いと思われるが、基礎的な学力や進学に向けた学力が不十分な点が課題となっている。また、低位学年では卒業後の進路が不明確な生徒も多く、将来の進路目標を意識した持続的な教科学習への取り組みが希薄である。そのため1年次より自己の振り返りと自己理解を深め、自分で考え行動できる習慣を身につけさせ、社会との関わりの中で自分らしい生き方を見出せるよう、段階的・系統的な進路支援が必要である。

3 つけたい力

- a 社会人としての基本的な生活習慣を身につけるとともに、マナー・規範意識等を醸成し、自己理解・自己管理能力及び人間関係形成能力を育成する。
- b 自己を知り・産業社会や職業を理解するとともに、進路に対する意識を高め、キャリアプランニング能力を育成する。
- c 産業や社会を取り巻く諸課題を理解するとともに、課題研究や様々な活動をととして他者と協働して主体的に課題解決を図ろうとする態度を醸成し、課題対応能力及び社会形成能力を育成する。

4 内容

支援項目	支援方針〈対応する項目〉
①自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する	ア 教育活動・学校生活全体をキャリア教育の場と捉える。〈①②③④〉 イ 各取組の繋がりを意識し、3年間の系統的な支援を行う。〈①②③④〉
②仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	ウ 講話や就業体験等様々な活動について、事前にその意義を認識し、目的意識を持って取り組み、事後は身についた力(基礎的・汎用的能力)を振り返り、今後に生かす支援を行う。〈②③〉
③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す	エ 年度末に振り返り(教員、生徒自身、保護者)を行い次年度の取組や支援に生かす。〈①②③④〉
④卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む	オ 社会や世界の様々な現実や課題、人間の生き方について考えさせる。〈①〉 カ 知識、技能の習得と思考力、判断力、表現力等の育成のバランス、言語活動の充実を図る。学んでいることと社会のつながりを意識させる。〈②④〉 キ 家庭や地域社会、産業界等の力を活用し、授業・実習・課題研究や班活動、就業体験等、地域社会での交流・体験活動を推進する。〈②③〉 ク 学ぶ専門性と関連した各種資格を取得させる。〈②③④〉

支援場面等	支援計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	・各科の教育目標に従い、専門的知識・技能を学ぶことにより職業観・勤労観を醸成する。〈1～3年〉 ・自ら計画、実施し、検証する等の学習活動を実施する。〈2・3年〉
総合的な探究の時間	・「課題研究」における研究・調査等を通じて、課題解決能力を育成する。〈3年〉

特別活動	・進路講話、進路ガイダンスの実施(1～3年) ・勤労観、職業観を養い、それぞれが学んでいる科の専門科目との関連を探究する。(2年)
校外の体験活動 (就業体験活動等)	・学科関連の就業体験(1～3年) ・先進農家体験研修(希望者)(1～3年) ・学科外就業体験(2年) ・ボランティア、海外交流、オープンキャンパスの参加(希望者)(1～3年)
地域や産業界等との連携	・各学科での地域との交流、販売等実習(1～3年) ・外部講師による講話・実習・支援の依頼(1～3年) ・学科関連および学科外就業体験(1～3年) ・班活動における各種イベント参加、共同開発(1～3年)
評価	・生徒、教員アンケート並びに面談及び学校評価により、課題と成果を明確化する。(1～3年) ・県教委の実施する「生徒意識調査」の活用(1～3年)
中学校との連携 (支援の継続性)	・飯田市キャリア教育担研究委員会への参加
校内の推進体制	・学科主任会や関連分掌組織において連携を図り、教科学習、キャリア教育及び進路支援等が有機的につながる組織的 ・体系的なキャリア教育を推進
キャリア・パスポートの取組	・各自で目標を立て、それが実現できたか振り返る機会を学期毎に設け、記録していく。 ・PDCA を意識し、3年間の進路ポートフォリオ等を活用することで、様々な活動を進路実現に生かしていく。

5 学年別支援計画

	1 年	2 年	3 年
目 標	○農業高校の強みと弱みを理解し、各種体験等に取り組み、自分の可能性を見出す。 ○職業理解を深め、自分の進路を考える ○基本的な生活習慣を確立する。 ○基礎学力を定着させる。	○就職・進学いずれかを決定し、具体的な職種や進学の分野を絞り込む。 ○進路に繋がる体験や学習を深める。 ○生活習慣・マナーを確立する。 ○基礎学力を向上させ、資格取得を目指す。	○具体的な進路先を決定し、それぞれの進路実現に向けて全力を尽くす。 ○面接・小論文等における表現力を高める。 ○生活習慣・マナーを定着させる。 ○学力の定着と向上を図る。
主 取 組	○進路講話・ガイダンス等 ○朝・日・リル・スタディウィーク・基礎力診断テスト ○進路ポートフォリオ作成・整理	○進路講話・ガイダンス ○職場体験・研修・ボランティア・資格取得 ○朝・日・リル・スタディウィーク・基礎力診断テスト ○進路ポートフォリオ作成・整理	○進路講話・ガイダンス・企業説明会 ○進路ポートフォリオ作成・整理 ○面接・小論文・学習支援・模試 ○課題研究発表会
評 価	・面談・基礎力診断テスト分析 ・授業評価・学校評価アンケート	・面談・基礎力診断テスト分析 ・授業評価・学校評価アンケート	・面談 ・授業評価・学校評価アンケート

年間支援計画と各取組の関連

*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な探究の時間	特別活動 等	その他 (面接・評価等)
1 年	通年 農業と環境・農業と情報			
	5 原稿用紙の使い方(現代の国語)		4 基礎力診断テスト 4 進路希望調査 7 信州クラーク塾 8 進路講話	5 面接 7 基礎力診断テスト分析 三者懇談会
	夏休み 資格取得支援		各種・体験・ボランティア・オープンキャンパス	
	9 地域の食材活用(家庭総合)	11 稲丘祭 学科展(体験・展示)	10 学科毎の校外研修 信州クラーク塾 12 進路講話 基礎力診断テスト	9 こどな面接 12 三者懇談会
	2 要約練習(現代の国語)	1 課題研究発表会参加	1 3年生の話を聞く会 3 進路ガイダンス	2 基礎力診断テスト分析 2 授業評価・学校評価
	春休			

2 年	通年 農業と情報・野菜・果樹・農業機械 植物バイオ・食品製造・畜産 地域資源活用・食品分析・草花 食品開発・飼育と環境・生物活用 栽培と環境(農業) 家庭総合(家庭)			
	夏休 資格取得支援		4 基礎力診断テスト 進路講話 クレベリン検査 5 農業クラブ発表会 進路希望調査 7 信州クラーク塾 職場体験(3～5日間学科関連以外) 各種・体験・ボランティア・オープンキャンパス ・補習	4 面接 7 基礎力診断テスト分析 三者懇談
	9 小論文とは何か(論理国語) 10 高齢者の生活と福祉(家庭総合)	11 稲丘祭 学科展(体験・展示)	9 見学旅行事前支援 10 各学科見学旅行(3日間) 管内企業展示会(説明会) 小論文書き方講座・模試 信州クラーク塾 就業体験学習 12 基礎力診断テスト	12 三者懇談(進路決定)
	2 働くことと健康・労働災害と健康 健康的な職業生活(保健)	1 課題研究発表会へ参加 研究テーマの考案 2 テーマ設定及び計画立案	1 進路講話 3年生の話を聞く会 2 進路ガイダンス 職場体験(第一志望の企業) 各種・体験・ボランティア・オープンキャンパス ・補習	2 基礎力診断テスト分析 2 授業評価・学校評価
	春休			
3 年	通年 総合実習・農業機械・果樹活用 食品流通・果樹・スマート農業 栽培と環境・地域資源活用 食品化学・食品微生物・食品栄養 地域食文化・畜産・生物活用 草花・資源作物・施設園芸 造園植栽・地域環境・食品製造 ビジネス基礎・農業情報活用 マーケティング・飼育と環境 農の未来研究・地域産業の研究 (農業) フードデザイン・保育基礎 (家庭)			
	6 小論文の基礎(論理国語) 労働問題・社会保障の歴史(歴史総合)	4 研究テーマの設定・計画 研究・調査・製作	4 進路講話・進路希望調査 一般常識テスト・進路ガイダンス 5 事業所見学会 進学補習・課題作文模試 7 求人票受付開始 求人票の見方・履歴書の書き方 信州クラーク塾 8 就職希望者 履歴書・面接支援 就職試験から内定までの支援 進学支援	4 進路に向けて面接支援 7 基礎力診断テスト分析 三者懇談
	夏休 資格取得支援			
	9 敬語の使い方・手紙の書き方 (論理・表現Ⅰ) 1 自分史作成(国語探究)	11 稲丘祭 12 課題研究のまとめ 発表準備 1 課題研究発表と冊子作成	9 就職出願開始 → 就職試験開始 10 受験報告 2 消費者教育講話 社会人身だしなみ講習	12 三者懇談 1 授業評価・学校評価